大仙市立西仙北中学校　学校通信　令和元年度　No.20(R2. 1.15)

心 寄せ合おう 立志の丘で

Nishisenboku junior high school　8th

～校　訓～　「立志　善心　叡智」

～学校教育目標～
「学び合い 支え合い 高め合い」

ホームページ・ブログもご覧ください(随時更新)
http://www.edu.city.daisen.akita.jp/~ns-nishisenbokutyu1/

令和2年が始まりました！

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします！

いよいよオリンピックイヤーである2020年(令和2年)が始まりました。皆さんはお正月をどんな思いで迎えたのでしょうか。昨年は、西仙北中生の頑張る姿や思いやりあふれる姿をたくさん見ることができ、本当にうれしい一年でした。今年も、みんなが「心寄せ合って」、楽しく、健康で安全な一年になることを願っています。

優しく思いやりあふれる皆さんですが、昨年は少々遠慮してしまったり、言動に自信がもてなかったりする場面もあったような気がします。今年は何事にもチャレンジ精神で、ポジティブな気持ちをもって向かっていってほしいと思います。苦しい場面でも「この苦しさは、私をもっと強くしてくれるんだ！心が鍛えられているんだ！」と前向きに考えてほしいと思います。この精神こそ、次の幸運を呼び込むものとなります。皆さんにとって、この一年が素晴らしいものとなるよう心から祈っています。保護者の皆様、今年も西仙北中学校をよろしくお願いいたします。

指導主事の先生から学校の様子をご覧いただきました

真剣に集中して授業に臨んでいる姿に感心されていました

昨年の12月20日(金)のことでしたが、西仙北中生の様子をご覧に、南教育事務所指導主事の鈴木先生が訪問してくださいました。鈴木先生は、以前西仙北西中に勤めておられたので、今回の訪問をとても楽しみにしていたとのことです。

先生にはこの日の3校時の授業を参観していただきました。先生からは、みんなが真剣に集中して授業に向かっていることはもちろん、「授業で生徒全員が活躍している場面がある」「生徒と先生方との信頼関係を感じる」などのお褒めの言葉をいただきました。ただ、以前本校生徒に行ったアンケートで「自分にはよいところがある(自尊感情や自己有用感)」と答えた人が、他校の生徒に比べ少々低く、そのことを心配しているとの意見もありました。

今回いただいた生活面に関するご指導や不審者対応、不適切なSNSの使い方への指導等、今後の生徒指導に生かして参りたいと思います。

大仙市中学生議会

「大仙市の未来は私たちがつくる」のスローガンのもと行われました

1月9日(木)、大仙市の本物の市議会議場を会場に、大仙市の中学生が大仙市について意見を述べる「大仙市中学生議会」が行われました。

西仙北中から参加した生徒会副会長の三浦さんと佐々木さんは、「2年前に西仙北地域でも起きた洪水被害について、堤防工事による洪水の軽減効果」「洪水などの災害が起きそうなときに住民に知らせるためのサイレン等の設置」等について質問しました。それに対して、市の古屋建設部長さんや佐藤副市長さんが丁寧に答えてくれました。自分たちの質問に、行政関係の皆さんが一生懸命に答えてくれたことに、2人ともとても感動した様子でした。2人には、今回の議会で学んだことを、ぜひ西仙北中学校の生徒会に生かしてもらえればと思います。

(youtube「大仙市中学生議会」で模様が見られます)

3年生の受験に向けたがんばりを応援！

休み返上でラストスパートの頑張りです。応援お願いします！

以前も紹介しましたが、3年生は本当に真剣に勉強に向かっています。また、面接練習も始まって、これまで以上に職員室に入ってくる姿などが立派になってきています。3年生全員の「受験」という場に応じた素晴らしい前向きな姿勢が感じられます。また、1月7日(火)の実力テストは、本番の一般選抜と同じ時間帯で行われ、これまでと違った緊張感のある様子でした。

年が明けてすぐの1月7日(火)から試験が行われた高校もあり、すでに卒業後の進路が決定した人もいます。

西仙北中では、先生方はもちろん、全校体制で3年生を応援していきたいと考えています。3年生には健康に留意して、自分の目指すべき進路に向かってほしいと思います。

秋田県児童生徒美術展

西仙北中からも素晴らしい作品が出品されました

1月9日(木)～12日(日)の期間、秋田市文化会館で「第60回秋田県児童生徒美術展」が開催されました。本校からは1年生の佐々木　　さん、菅原　　さん（「願望の仮面」）、3年生の鈴木　　さん、田口　　さん（「新たな一歩を踏み出す靴」）の4名の作品が出品されました。これらの作品は、12月に行われた郡市の美術展の中から選抜された作品です。自分の思いが存分に表現された個性的な作品です。

この展覧会には、県内の幼･保･小･中の作品が１０００点以上展示され、子どもたちの自由で豊かな感性、創造性には、本当に驚かされます。

県学習状況調査質問紙から見えてきたこと

自己有用感や自尊感情、家庭学習に課題が・・・

12月に行われました「秋田県学習状況調査」は、点数を競争したりするものではありませんが、西仙北中は概ね県の平均を少し上回る結果でした。特に2年生は、昨年度の1年生の時、合計点で県平均より10点ほど低かったのですが、今年度は10点上回る結果でした。また、この調査には質問紙もありました。西仙北中生で気になったところを挙げてみます。　（上の段が１年生、下の段が２年生）

	西仙北	秋田県	比　較
自分にはよいところがあると思う。	73.2 75.9	82.2 81.7	－　9.0 －　5.8
学校がある日の勉強が１時間以上	75.6 27.8	69.8 64.9	＋　5.8 －37.1
学校が休みの日の勉強が２時間以上	31.7 24.1	52.8 49.7	－21.1 －25.6

最初の質問は「自己有用感」や「自尊感情」につながるもので、これからの社会では必要とされる自己アピール力にもつながると思います。家庭学習は時間の長短ではないと思いますが、それにしても家庭での学習時間の短さが気になります。

西仙北中では、これらの課題を少しでも克服できるように、生徒が自信をもてる場の設定や家庭学習の仕方についての具体的なアドバイスをしていきたいと思います。

大仙市海外(オーストラリア)派遣事業

たくさんの楽しい思い出、たくさんの学びを得ることができました

今年度の大仙市中学生海外(オーストラリア)派遣事業に、本校から2年生の佐々木　　さん、佐々木　　さん、新田　　さんが参加しました。本校の3人を含めた大仙市内の中学生18名は、1月4日(土)に大曲駅を出発し、約１週間のオーストラリアでの研修を終えて、12日(日)の早朝、バスで大仙市役所に無事帰ってきました。

3人は、学校が始まった14日(火)の朝、職員室を訪問してくれ、研修の様子を報告してくれました。3人とも、とても楽しかったのはもちろんですが、新たな友人がたくさんできたことや、本などで見るのと違って、実際目で見たり体験したりすることで、今まで知らなかったことをたくさん学ぶことができたことを実感していました。

3名の皆さんには、今回の経験を自分だけのものにするのではなく、ぜひ集会などで西仙北中の皆さんにも積極的に伝えてもらいたいと思いますし、生徒会活動などにも生かしてもらえればと思います。

3名の皆さん、本当にお疲れ様でした。

２月の主な行事予定

日	曜	教　育　計　画
１	土	アンサンブルコンサート
４	火	全校一斉基礎テスト⑨(英語)
５	水	生徒総会
７	金	公立高校前期選抜合格発表
１０	月	綱のばし、小綱つけ(１・２年) 刈和野の大綱引
１１	火	*建国記念の日(祝日)*
１２	水	西仙北小６年生体験入学
１３	木	公立高校一般選抜願書受付(～17正午)
１４	金	１・２年スキー教室(協和ｽｷｰ場)
１５	土	西木招待バレーボール大会
１６	日	テスト前部活動休止(～18日)
１８	火	学校評議員会
１９	水	公立高校一般選抜志願先変更(～21日正午) 後期期末テスト 生徒会専門委員会
２０	木	西仙北小PTA(小６保護者への入学説明会)
２１	金	３年生入試激励会
２２	土	吹奏楽連盟楽器別講習会(中仙中)
２３	日	*天皇誕生日(祝日)*
２４	月	*振替休日(祝日)*
２５	火	韓国LABO青少年交流事業
２７	木	ＰＴＡ授業参観日
２８	金	生徒会中央委員会

栄光の紹介　おめでとう！

○全国納税貯蓄組合による「税に関する作文」
　東北税理士会大曲支部局長賞　藤林

○全日本アンサンブルコンテスト第42回秋田県大会県南地区予選大曲仙北大会
　銀賞　金管八重奏
　銀賞　木管五重奏
　銀賞　打楽器三重奏

○人権擁護委員協議会「人権に関する作品募集」
　大曲協議会長賞　佐々木

○第12回東北中学校バドミントン選手権大会
　男子シングルス　第５位　佐々木